

## 教育委員会定例会（平成28年3月）会議録

1 日 時	平成28年3月8日（火）14:00～16:10
2 場 所	あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール
3 出 席 者	委員長 三木 由紀子 委員 伊藤 嘉秀 宮内 文久 長野 美和子 教育長 阿部 義澄 事務局長 木村 和則 総括次長 眞鍋 育朗 次 長 高橋 良光 横井 邦明 赤尾 恭平 課 長 高橋 正弥 渡辺 環 曾我部 みさ 桑原 一郎
4 教育長の一般報告	教育長の報告 2月分行事報告及び3月分行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 岡部 文仁
6 会議の概要	<p>&lt;教育長の一般報告&gt;</p> <p>&lt;報告&gt;</p> <p>報告第2号 専決処分の報告について（平成27年度補正予算【第7号】の議案送付について）</p> <p>報告第3号 専決処分の報告について（平成28年度当初予算の議案送付について）</p> <p>&lt;議案&gt;</p> <p>議案第7号 新居浜市スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>議案第8号 平成28年度新居浜市入学準備金貸付者の決定について</p> <p>議案第9号 新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第10号 新居浜市教育研究所の組織及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第11号 新居浜市スポーツ推進委員設置規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第12号 新居浜市交流センター処務規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>&lt;いじめ、不登校等生徒指導関係について&gt;</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>平成28年度教育委員会取組方針（子どもたちの成長を願って）について</p>

三木委員長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成28年第3回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、伊藤委員さん、長野委員さんをお願いいたします。</p> <p>3月の定例会の会期につきましては、事務局職員の人事異動についての審議等がございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日3月8日から3月31日まで延長したいと思います。ご異議はございませんか。</p>
委員一同	はい。
三木委員長	<p>平成28年第2回定例会会議録承認は、宮内委員さん、伊藤委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長さんの一般報告をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。2月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4日 第3回地域発達支援協議会が開催され、4月1日に施行される障害者差別解消法に伴う各機関の合理的配慮の取組について協議いたしました。</p> <p>6日 「新居浜市こども夢未来基金」の一環として、「平成27年度防災学習リーダー研修」が実施されました。市内の小学5年生35名が淡路市の北淡震災記念公園、神戸市の人と防災未来センターを見学しました。見学では二つの施設の内容が重ならないように特色の活かされた内容になっているため、両館とも新鮮に受け止めることができました。また、震災に関する語り部の話は、「その時・その場」にいた方からの話ただだけに、真に迫るものがあり、児童の心に沁みていました。日帰りのため、じっくり学習する時間が取れないという欠点はありましたが、学校代表の児童にとって非常に充実した一日であったと思います。お手元の資料の中に、参加した子どもの作文があると思います。またご覧ください。</p> <p>8日 石川県野々市市議会の会派4名が発達支援課を行政視察され、本市の障がいや発達課題のある子どもへの一貫した支援体制について説明を行いました。</p> <p>10日 平成27年度第3回ESD推進事業協議会が開催され、今年度の事業報告や次年度の事業の方向性について話し合</p>

われました。こちらもお手元に資料があります。

11日 第57回新居浜市民マラソン大会がマラソン日和ともいえる天候の中、949名の選手が参加し開催されました。スポーツ少年団所属の小学生や中学校の部活動単位での参加がありました。また、昨年引き続き広島県三原市の中学生の参加もあり、市民マラソンの広がりを感じました。

14日 教育フェスティバルが開催され、「百年の計、我にあり」感想文コンクールで、広瀬宰平賞を受賞した船木中学校3年星加歩乃花さん、伊庭貞剛賞を受賞した惣開小学校4年三浦あすかさんが、感想文を発表し、表彰を受けました。また、その中で新居浜市PTA連合会研究大会も開催され、新居浜小学校、垣生小学校、泉川中学校の3校がESDの取組を発表しました。また、こころのこぼれコンクールの最優秀賞を受賞した船木小学校1年重松夏向さん「天ごくのおとうさんへ」、神郷小学校6年宮崎創さん「子供あつかいお断り!」、大生院中学校3年村上ちひろさん「好き嫌い」の発表もありました。

第3回新居浜市小中学生ふるさと学習奨励賞表彰式と特選受賞者の発表会が開催されました。応募作品数は、小学校810点、中学校908点の合計1,718点でした。その中で、宮西小学校3年河野遥さん「にいはまの魚・しまねの魚」、金子小学校3年篠原琴音さん、1年篠原咲音さんの共同研究「小女将たぬきって、どんなたぬき?」、神郷小学校6年加藤成将さん「新居浜と戦争について」、角野中学校2年藤田晃明さん「別子鉱山鉄道の歴史」、角野中学校2年鈴木大士さん「イラストレーターの先駆者 真鍋博さん」の5作品が特選となりました。また、新居浜ものしり検定の満点のダイヤモンド賞が金子小学校6年原田幸奈さんに、金賞受賞者18名へ新居浜検定事業運営協議会長から表彰が行われました。お手元に「百年の計、我にあり」の冊子ができましたので、お配りしています。また、「ふるさとを見つめて」の冊子もご覧ください。

16日 平成27年度校区別人権・同和教育懇談会運営委員会（反省会）が開催されました。

第2回新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、少年補導委員の推薦について及び青少年の善行表彰等について審議されました。

第8回学校支援員連絡会が開催され、事例検討を行い、支援の方法を学び合いました。

17日 第35回新居浜こども美術展・ふるさと学習奨励賞作品展示会が、あかがねミュージアムで28日まで開催されました。約7,800人もの多数の入場者がありました。また、同時開催の「新居浜市所蔵日本画を中心に」展にも5,100人を超える入場者がありました。

19日 平成27年度定期監査における指摘事項について説明を受けました。

20日 平成27年度 別子銅山に関する本の解説講座の5回目が、別子銅山記念図書館で開催されました。講師は、元口屋跡記念公民館長 平野繁市氏、演題は「口屋ー未来・現在・過去」で口屋の歴史について語られ、55名の方が熱心に聴講されました。

21日 第26回新居浜グローバルパーティー「地球村へようこそ」が開催され、それぞれの国の衣装や歌、レクリエーションゲーム等を披露し、楽しいひとときを過ごしました。

22日 新居浜市議会定例会本会議が開催されました。

第2回新居浜市学力向上推進委員会が開催されました。各実践活動部会からの報告や来年度に向けての活動の方向性の検討が行われました。

23日 改組新第2回日展 書の部門で入賞された近藤俊恵さんが入賞の喜びを市長に報告に来られました。

24日 第3回小・中学校長研修会が開催されました。

27日 第56回新居浜市公民館研究大会が「今問われる公民館の存在意義とは？」～地域と共に創る公民館をめざして～のテーマで開催されました。防災に関して角野公民館、地域振興に関して新居浜公民館、介護予防に関して泉川公民館が事例発表を行い、シンポジウムも行われました。

3月1日～3日 新居浜市議会定例会本会議一般質問が開催されました。教育委員会関係は、6名の議員さんから、あかがねミュージアムについて、スポーツの振興について、コミュニティ・スクールについて、地域学校協働本部について、別子中学校学び創生事業について、放課後児童クラブとまなび塾について、学校給食について、公民館の施設整備について、広瀬公園西側広場の施設整備とその利用について等の質問がありました。

2日 第9回春季全日本小学生男子ソフトボール大会に出場する金子スポーツ少年団の選手12名が市長にその報告に来ら

れました。愛媛県代表としての意気込みを語ってくれました。

3日 平成27年度新居浜市体育協会顕彰規定表彰式が開催され、体育功労賞・優秀指導者賞・体育賞として全国大会入賞やジュニア普及特別奨励賞が贈られました。

5日 平成27年度全国高校駅伝大会において男女優勝した広島県立世羅高校陸上競技部岩本監督による運動部活動競技力向上事業が東雲陸上競技場にて行われました。市内の高校生、中学生が世羅高校の生徒とともに熱心なご指導を受けました。

あかがねミュージアムにおいて、本市ご出身の山中賢一さんの別子銅山の写真展「幻聴」が4月17日までを会期として開催されています。

6日 平成28年新居浜市消防観閲式が山根グラウンドで、消防団員685名、消防車両41台の参加で開催されました。日ごろの訓練の成果や船木分団の梯子乗り操法や角野消防団と中萩消防団が大正時代に使用した腕用ポンプ操法の演技が披露されました。

7日 新居浜市議会福祉教育委員会が開催されました。

その他 3月の主な行事予定について報告を申し上げます。

9日～10日 県立高等学校入学者選抜試験

10日 臨時校長会（市民文化センター）

11日 人権のつどい日

予算特別委員会

郷土美術館閉館記念企画展「ありがとう郷土美術館  
ポスターで振り返る企画展のあゆみ」（～21日）

12日 「住友コレクションの近代日本画」展  
（あかがねミュージアム）（～4月17日）

高齢者生きがい創造学園 学園祭

13日 第40回愛媛県選抜珠算選手権大会

15日 新居浜工業高等専門学校卒業式（市民文化センター）

17日 新居浜市議会定例会本会議 委員長報告、討論、採決  
中学校卒業証書授与式（別子中・ひびき分校を除く）

18日 公立幼稚園卒園式

県立高校入学試験合格発表

20日 郷土美術館閉館セレモニー

春分の日

22日 卒業証書授与式（別子小）

24日 小学校卒業証書授与式（別子小を除く）

<p>三木委員長</p>	<p>25日 公立幼稚園・小・中学校修了式 以上で、一般報告を終わります。</p> <p>ありがとうございました。ただいまの教育長さんの一般報告で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>次に、報告に移ります。報告第2号「平成27年度補正予算（第7号）の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>眞鍋総括次長兼社会教育課長</p>	<p>議案書の8ページ及び9ページをお目通しください。報告第2号平成27年度新居浜市一般会計補正予算（第7号）のうち、教育委員会関係予算について、ご説明申し上げます。平成27年度補正予算書及び予算説明書の5ページをお開きください。第10款 教育費の第5項 社会教育費 補正額17,694千円の増額、第6項 保健体育費 補正額13,745千円の減額で、教育費総額では、5,306,916千円から3,949千円を増額し、5,310,865千円とするものでございます。</p> <p>次に、9ページをお目通しください。第4表 繰越明許費補正追加につきましては、第10款 教育費の7事業でございます。小学校施設環境整備事業につきましては現地調査等の遅れにより、小学校大規模改造事業につきましては補助採択の時期が遅かったことにより、図書館整備事業につきましては防水仕様の変更により、総合文化施設管理運営費につきましてはピアノ再生プロジェクトの材料調達の遅れにより、総合文化施設開館記念事業費につきましては企画展の開催時期の変更により、市民体育館耐震補強対策事業につきましては変更工事が必要となったことにより、体育施設環境整備事業につきましては設計変更が必要となったことにより、不測の日数を要したため、今年度内の完成が見込めないことから必要額を平成28年度に繰り越し措置しようとするものでございます。</p> <p>次に、目の行政目的に添ってご説明申し上げます。58ページをお目通しください。文化振興基金積立金17,660千円につきましては、寄付金100千円、基金運用利子560千円及びふるさと納税寄付金相当額17,000千円を、こども夢未来基金積立金2千円につきましては、基金運用利子2千円をそれぞれ基金に積み立てるものでございます。図書館図書整備基金積立金14千円につきましては、基金運用利子14千円を基金に積み立てるものでございます。美術品購入基金繰出金18千円につきましては、基金運用利子18千円を基金に積み立てるものでございます。59ページをお</p>

	<p>目通してください。体育施設建設基金積立金255千円につきましては、基金運用利子255千円を基金に積み立てるものでございます。以上で平成27年度新居浜市一般会計補正予算（第7号）に伴う専決処分の報告を終わります。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。 次に、報告第3号「平成28年度当初予算の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>眞鍋総括次長兼社会教育課長</p>	<p>議案書の10ページ及び11ページをお目通してください。報告第3号 平成28年度新居浜市一般会計予算のうち、教育委員会関係予算についてご報告いたします。平成28年度予算・予算説明書の11・12ページをお目通してください。第10款 教育費につきましては、第1項 教育総務費 9億4,717万4千円から第2項 小学校費 6億9,683万2千円、第3項 中学校費 4億1,402万3千円、第4項 幼稚園費 1億7,532万2千円、第5項 社会教育費 8億3,789万3千円、第6項 保健体育費 13億15万7千円までの合計43億7,140万1千円となっております。</p> <p>当初予算参考資料の3ページをお目通してください。第10款 教育費ですが、平成27年度の教育費の当初予算額が、50億3,509万3千円でございますので、6億6,369万2千円の減額となっており、前年度比13.2%の減、一般会計に占める割合は9.2%となっております。</p> <p>平成28年度予算・予算説明書の13ページをお目通してください。第2表 継続費でございますが、第10款 教育費 公立学校施設長寿命化計画策定費につきましては、計画の策定を2か年の継続費で実施するものでございます。</p> <p>それでは、当初予算参考資料の目の行政目的に沿って、主要な事業について説明させていただきます。まず、経常経費についてご説明いたします。当初予算参考資料の54ページをお開きください。1行目、総合文化施設管理運営費169,676千円につきましては、平成27年7月に開館したあかがねミュージアムの管理運営経費でございます。総合文化施設の指定管理委託料、情報・電話設備機器及び客数情報システム機器賃借料、総合文化施設管理課事務費等でございます。</p> <p>次に、施策費についてご説明いたします。86ページをお開きく</p>

ださい。一番下の行、生きた英語教育推進費54,275千円につきましては、児童・生徒の英語力の向上と国際理解教育推進のため外国語指導助手及び英語指導員を各3名配置しておりますが、更なる英語力の向上等を視野に入れ、28年度から外国語指導助手を8名増員し、11名とし、また英語指導員を3名配置し、各小中学校へ派遣する経費でございます。87ページ上から4行目、学力向上学習支援事業費2,849千円につきましては、小中学生の学力向上のために、あかがね算数・数学コンテストの実施、また、言語やコミュニケーション能力の向上のための新聞制作体験学習支援事業の実施、英語力の向上を図るための英語キャンプ開催に要する経費でございます。一番下の行、全国お手玉大会開催事業費2,000千円につきましては、あかがねミュージアムの完成を記念し、お手玉を全国に向けて情報発信するために、全国お手玉大会を開催するもので、それに関する経費でございます。88ページ1行目、公立学校施設長寿命化計画策定費20,000千円につきましては、学校教育施設の今後の改修等について、事業費の比較検討や予算の平準化を含めた検討が必要であるため、28年度・29年度の継続費を設定し、小中学校全体の維持管理計画及び長寿命化計画の策定をするものでございます。2行目、海外高校生日本語スピーチコンテスト開催事業費1,662千円につきましては、市内高校生の国際理解を深めるために、第21回海外高校生による日本語スピーチコンテストを本市で開催する経費でございます。下から3行目、小学校用コンピュータ整備費58,348千円につきましては、小学校の情報教育推進のため、教育用コンピュータ、タブレット等を整備していくものでございます。91ページ下から3行目、郷土資料室管理運営費6,057千円につきましては、郷土美術館の閉館に伴い、郷土美術館で所蔵している郷土資料を展示するため、展示室を市民文化センターの本館1階に開設するための経費でございます。92ページ下から2行目、総合文化施設充実費47,100千円につきましては、「創る・学ぶ・育む」をテーマに新居浜の歴史、文化及び芸術を通して、市民がつどい、出会い、交流する各種事業を実施いたします。28年度の事業といたしましては、正光寺山古墳展、地域作家展、古代アンデス展などを予定しております。93ページ下から3行目、学校給食多子世帯支援事業費3,922千円につきましては、子育て世代の経済的負担の軽減と少子化対策の施策として、従来の就学援助制度に加え、市内の小中学校に通学している児童生徒を3人以上養育している低所得世帯に対して、申請に基づき、

第3子以降の学校給食費を免除するための経費でございます。

次に、公共事業について説明いたします。97ページをお開きください。上から4行目、小学校施設環境整備事業123,425千円につきましては、金栄小学校運動場排水整備工事、船木小学校体育館屋根塗装等改修工事、垣生小学校体育館床改修及びスロープ設置工事などに係る経費でございます。上から5行目、公民館耐震補強対策事業20,776千円につきましては、角野公民館の耐震補強工事に係る経費でございます。上から6行目、旧広瀬邸庭園整備事業24,337千円につきましては、重要文化財旧広瀬邸の内庭について、修復剪定等の整備を行い、竣工当時の姿に近づけることにより文化財的価値を高めようとするものでございます。公共事業費は、合計168,538千円となっております。

次に、単独事業につきましてご説明いたします。104ページをお開きください。上から3行目、文化施設環境整備事業85,922千円につきましては、文化センター大ホールの屋上防水工事、中ホールの照明調光操作卓改修、音響設備更新工事、別子山ふるさと館外壁補修工事などの経費でございます。4行目、放課後まなび塾推進事業67,571千円につきましては、放課後まなび塾開設に伴うエアコン設置工事費、備品購入費、放課後まなび塾の運営費などの経費でございます。6行目、別子中学校学び創生事業40,323千円につきましては、生徒数が減少する別子中学校について、最先端の教育環境を整備し、新しいスクールモデルの学校運営を進めるもので、施設工事、事務費などの経費でございます。一番下の行、公民館施設環境整備事業60,034千円につきましては、公民館の利用者に適切な使用環境を提供するために必要な整備及び維持管理を行う経費でございますが、28年度は角野公民館のトイレ改修工事、若宮公民館の屋上防水工事、公民館の修繕、高木剪定、樹木の消毒等の経費でございます。105ページ5行目、体育施設環境整備事業94,346千円につきましては、体育施設の安全性を高めるための整備費用でございます。28年度は東雲市民プール幼児用プール新設工事、市営サッカー場芝改良工事、市民体育館内空調更新工事などの経費でございます。単独事業費は、合計583,446千円となっております。

お手元にお配りしました「年度別教育関係歳出予算」をご覧ください。27年度と28年度を見ていただきたいのですが、合計で50億から43億となっております。主な増減としましては、

	<p>教育総務費の諸費が393,400千円から499,535千円に106,135千円の増額となっており、これにつきましては先ほど申しあげました放課後まなび塾推進事業67,571千円の増が主なものとなっております。次に、小学校費の学校建設費27年度は939,741千円で28年度は皆減となっております。これにつきましては、小学校大規模改造事業で泉川小学校でございすが、先ほどご説明いたしましたように27年度から28年度に繰越措置をいたしておりますけれども、その842,491千円が当初対比で減額となっております。それと、小学校非構造部材耐震対策事業が64,000千円ほどあったのですが、こちらも皆減となっております。以上で、平成28年度新居浜市一般会計予算に伴う専決処分の報告を終わります。</p>
三木委員長	<p>ただ今のご説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
伊藤委員	<p>2点教えていただけますか。まず、別子中学校の寮の設置に関する調査費や維持費はどこに含まれるのかということと、もう1点は市民体育館の空調について、体育館内に冷暖房が効くようになるのかということをお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>1点目の別子中に関しては、はじめはスクールバスということで話していたのですが、陸運局の許可を取るのに3か月かかるということから、現在新居浜市内と別子間には地域バスが往復2便運行しているので、朝6時45分に新居浜駅を出発して8時頃別子着、夕方17時頃に別子を出発して19時頃にこちらへ戻ってくるという流れで、市役所、駅、山根、別子に停車する特急バスという形で地域バスを増設すると許可が得やすいということなので、このようにしたいと考えています。平成30年度には当初の予定として市内から5名、市外から5名の1学年10名の学校にしようと考えているので、寄宿舎は30名が入れるだけの部屋数や、ALTの部屋数、管理をする人なども必要となってきます。平成30年に運用するには28年に予算化しなければならないのですが、当初の段階ではまだ生徒が行っていないので、状況を見てから、12月議会の補正予算で設計等の費用を組んでいきたいと思っております。</p>
曾我部スポーツ文化課長	<p>市民体育館の空調の件ですが、空調はアリーナや競技場ではなく、事務室あたりの空調について検討しています。アセットマネジ</p>

<p>三木委員長</p>	<p>メントで、体育館の空調と東平自然の家の外壁補修の件が別枠で企画部の方から提出されたものについて行うことを考えています。ご質問のありましたアリーナや競技場の空調については、やるかやらないか、もしやるならばどういった形で進めていくのかなど、検討させていただきながら判断させていただきたいと思っています。</p> <p>ありがとうございました。他にご質問等はございませんか。</p> <p>それでは、議案審議に移ります。本日の議案は第7号、第8号の2議案の予定でしたが、議案第9号「新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について」、議案第10号「新居浜市教育研究所の組織及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について」、議案第11号「新居浜市スポーツ推進委員設置規則の一部を改正する規則の制定について」、議案第12号「新居浜市交流センター処務規程の一部を改正する規程の制定について」の4議案を議事日程に追加いたします。これにより、本日の議案は、第7号から第12号までの6議案となりますが、第7号は人事案件、第8号は個人の情報に関する議案でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>はい。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。</p> <p>それでは、議案第9号「新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>眞鍋総括次長兼社会教育課長</p>	<p>議案第9号から議案第12号につきましては、関連した内容ですので、一括してご説明申し上げます。別冊の議案書をお目通しください。これらの議案は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い、教育長の立場が改められたことによる規則及び規程の改正でございます。</p> <p>議案第9号「新居浜市教育委員会公印規則の一部を改正する規則」の制定につきましては、教育長が欠けたとき、現行の職務代行者ではなく、職務代理者が置かれるようになることから、改正しようとするものがございます。</p> <p>次に、議案第10号「新居浜市教育研究所の組織及び運営に関する</p>

	<p>る規則の一部を改正する規則」、議案第11号「新居浜市スポーツ推進委員設置規則の一部を改正する規則」及び議案第12号「新居浜市交流センター処務規程の一部を改正する規程」の制定につきましては、条文中の「教育長の推薦により」という規定を削除するよう改正するものでございます。それとともに文言整理を行うものでございます。なお、これらの規則及び規程は、平成28年4月1日から施行したいと考えております。ご審議よろしくお願いいたします。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございます。ただ今のご説明に関して、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
	<p>それでは、関連した内容ですので、議案第9号から第12号まで一括で採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>ご異議がないようですので、一括で採決させていただきます。</p>
	<p>それでは、議案第9号から第12号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p>
	<p>(全員挙手)</p>
三木委員長	<p>ありがとうございます。では、承認とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
	<p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。</p>
	<p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
	<p>1 不登校について</p>
	<p>お手元に「不登校早期発見チェックリスト(保護者用)」という資料をお配りしています。臨時校長会を10日に予定しているのですが、不登校生が増えてきているということで、未然に防ぐよう保護者や各学校でもう一度取り組んでいきたいと思っております。不登校になってしまうと、回復にエネルギーがものすごくいりますので、不登校に入らせない手立てを考えていきたいと思っております。</p>
	<p>2 いじめについて</p>
	<p>先ほどご覧いただいた資料の最後を見ていただきたいと思います。各小・中学校からこのように一覧表でいじめの報告をもらっており、今までは設問4で終わっていましたが、次年度から設問5を</p>

	<p>追加したいと思います。設問4の「①教員等が状況把握を含め対応中」というのがそれで終わっていたので、次の月に設問5でその対応中がどのように解消したのかを報告してもらいます。先月まで対応中だったものも把握した方がいいということで、来年度からそういう報告にしたいと思います。</p> <p>3 不審者情報について 4 交通事故について</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、その他に移ります。「平成28年度教育委員会取組方針（子どもたちの成長を願って）について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>お手元に「平成28年度教育委員会取組方針（H28・3・8）」という資料を配っております。まず1ページ目は変更なしで、2ページ目については「別子中学校まなび創生事業を推進する。」を新規で入れました。そして、「別子山地域住民との交流事業を促進し、地域に愛される学校づくりを進める。」という方針でしていきたいと思います。ただ、「スクールバスを運行し、通学環境の整備を図る。」とありますが、これは現在検討中ですのでご了解いただきたいと思います。次に3ページ目、今年第1回教育フェスティバルを開催しましたが、第2回教育フェスティバルを2月11日（土）に開催したいと思います。ESDの1年の成果を発表する場として開催したいと思い、新居浜市内の学校と四国内のESDの関係校の発表も兼ねて行き、発表校以外の学校についてはポスターセッションという形を考えています。次に、いのちの授業についてですが、南中、中萩中、川東中で実施し、小学校でも高津小等5校を対象に実施することを考えています。次に4ページ目の「笑いとコミュニケーション講座を開催する。」ですが、中学生を対象にしていたが、小学生の呼びかけもしてほしいと学校からの要望もあり、来年は中学校4校と小学校1校という形で実施したいと思います。次に「中学校スポーツトップアスリート事業を実施する。」ですが、先ほど世羅高校の駅伝の話をしました。来年度はソフトテニスで考えています。次に「中学校地域連携協力推進事業を実施する。」ですが、将来的にコミュニティ・スクールへの移行を視野に入れ、中学校の教育活動を促進する地域学校運営協議会の組織づくりを行い、学校を核とした学校と地域の協働の取組を通じて、地域の人々</p>

と目標やビジョンを共有する事業を東中と泉川中で行い、またこの事業には国と県からの費用で教員一名を加配することとなり、29年度にはコミュニティ・スクールを作って、土曜授業にも取り組んでいきたいと思っています。新規事業です。一番下の「お手玉遊びの普及活動を実施する。」ということで、新居浜が発祥の地であるお手玉の全国大会を実施し、また放課後児童クラブへもお手玉を配布して広めていきたいと思っています。5ページ目の不登校対策についてですが、「いじめ・不登校チェックリストの活用を図る。」について、先ほど説明した「不登校早期発見チェックリスト」がこの取組になります。次に学校における取組ですが、魅力ある学校づくり6つの視点を推進するというので、学校に資料を配っていますが、これを使って進めていきたいと思っています。特に6ページ目の相談体制のところを書いてあるハートなんでも相談員とスクールカウンセラーの人数を増やしていきたいと思っています。7ページ目のいじめ問題対策のところを書いている「傍観者にならない」は、学校側の提案からこの言葉を入れることになりました。それから、これまで「東予児童相談所」という名称だったのが、「東予子ども・女性支援センター」に変更になりましたので訂正しております。次に、積極的な生徒指導の充実の「規範意識、基本的な生活習慣を身に付ける。」についてどのような指導をしたらいいのかという声があったので、赤字の項目を提示しました。これらのことを学校で徹底してもらいたいので、次に9ページ目の特別支援教育の「通級による指導担当教員等専門性充実事業を実施する。」で、これは国の指定ですが宮西小で取り組んでいこうと思っています。11ページ目の学校給食の中に食物アレルギーへの対応とありますが、新居浜の場合では昨年たけのこアレルギーというのがありましたので、新規で「新居浜市学校給食アレルギー対応基本方針」を策定し徹底していきたいと思っています。もう一つは愛媛県内で給食室にネズミなどが出たということがありましたので、各調理場において、害虫等の駆除をするようにしています。次に、学校教育環境等の整備の推進につきましては、そこに書いてあるようなことに取り組んでいきます。予算が伴うことですので、努力していきたいと思っています。次に12ページ目の確かな学力を育む教育の推進の中に書いてありますが、新居浜市標準学力調査を4月14・15日に実施する予定です。次にICTについてです。別子中にも取り入れようとしているのですが、今まで垣生小・泉川中・高津小・新居浜小で取り組んできて、今年は惣開小で取り組もうと思っていますが、特にタブ

	<p>レットを使っての授業を新居浜小で行っていかうと考えています。13ページ目の「あかがね算数・数学コンテスト」は8月12日、「こころのこぼ」コンクールは2月11日に実施します。英語キャンプですが、今年東京の大学生の協力を得て実施しましたが好評であったので、来年8月4・5日の2日間行うように考えています。大学生やALT等との2日間の合宿生活を通じて英語に触れ合うことを目的としています。次に「歌いつなごう日本の歌」の開催を角野小で実施し、今年川東中が行った新聞制作体験学習事業を泉川中が行います。次に14ページ目に「あかがねミュージアムの利活用」という項目を新たに追加しました。あかがねミュージアムについては、指導主幹にこの担当者になってもらうことにして、学校との調整を図ってもらうことにしました。16ページ目、政策懇談会でも出ていた健康管理について、えひめ子ども健康サポート推進事業（国指定）と、がん教育推進事業（国指定）を角野中で実施していきたいと思います。また、17ページ目の国指定の人権教育研究指定校を惣開小で実施していきたいと思います。18ページ目の「郷土資料室との交流を図る。」ですが、今までは郷土美術館でしたが、新しく文化センターの方へ郷土資料室を設置します。次に「放課後まなび塾」をこれまで宮西小、泉川小、新居浜小、船木小で開設していましたが、4月からは高津小と神郷小でも開設していきます。来年度はその他金子小、金栄小、多喜浜小と続いて開設していきたいのですが、指導する先生がなかなか見つからないのでご協力をお願いいたします。この資料に関して、昨年度との変更点などは以上です。</p> <p>三木委員長</p> <p>ありがとうございます。ただ今のご説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>その他、何か連絡事項等はございませんか。</p> <p>眞鍋総括次長兼社会教育課長</p> <p>平成27年度の子ども夢未来基金事業の基金を利用して、防災学習リーダー研修を行いました。淡路市の北淡震災記念公園と神戸市の人と防災未来センターを見学しました。市内16校の小学5年生36名が参加してくれました。また、今年度は角野小学校の仲教頭先生に付き添っていただきました。先ほど教育長の方から報告もありましたが、参加児童の感想文を付けておりますのでぜひご覧ください。</p>
--	---

三木委員長	<p>ありがとうございました。その他、何か連絡事項等はございませんか。</p>
高橋学校教育課長	<p>2月の定例教育委員会で「新居浜市子ども読書活動推進計画の制定について」ご審議いただいたときに、根拠法である「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定された背景のご質問がありました。当日、回答できなかった背景について資料によりご説明をいたします。法律化された背景につきましては、1999年（平成11年）8月9日の参議院の子ども読書年に関する決議文に記載がありますので、その資料から抜粋いたしました。国際連合が1990年9月、子どものための世界サミットを開き10年が経過した。モノの豊かさに心の成長が追いつかず、校内暴力、いじめ、衝動的行動、薬物汚染など子どもたちの悲惨な事件が相次いでいる。こうした子どもたちの乾いた心に、潤いを取り戻すことは、差し迫った課題である。読書は、子どもたちの言葉、感性、情緒、表現力、創造力を啓発するとともに、よりよく生きる力を育み、人生をより味わい深い豊かなものとしていくために欠かせない。この読書の持つ計り知れない価値を認識して西暦2000年を「子ども読書年」とする。この決議文の中に背景の説明がございます。これによりまして、「子どもの読書活動の推進に関する法律」につきましては、平成13（2001）年12月に、議員立法によって成立、公布・施行された法律でございまして、この法律は、平成11（1999）年に衆参両院で採択された「子ども読書年に関する決議」の具体化を図ったものでございます。以上でございます。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。その他、何か連絡事項等はございませんか。</p>
高橋次長	<p>新居浜市学力向上推進委員会の来年度の活動等についてご説明いたします。お手元の「第2回新居浜市学力向上推進委員会」という資料に沿ってご説明申し上げます。まず平成27年度の活動等についてご説明いたします。新居浜市学力向上推進委員会は平成25年度に設置されまして、本年度で3年目を終了いたします。この委員会は17名の推進委員会委員と3部会、合計27名の実践活動部会委員から成り立っております。3部会とは授業力向上委員会、学習環境委員会、個別支援委員会の3つです。それでは表紙をめくっていただき、平成27年度の活動についてかいつまんで紹介</p>

いたします。まず4月14日、15日に本年度の新居浜市標準学力調査を実施しました。小学校4年生から中学校3年生までのすべての児童生徒を対象とし、学年ごとに調査教科を拡大しつつ実施しております。過去2年間の取組の成果が結果に表れております。後ほど別冊資料で説明申し上げます。4月21日には小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施いたしました。4月27日に新居浜市学力向上推進委員会委員任命式を行い、引き続き第1回学力向上推進委員会で本年度の活動計画を確認いたしました。5月12日には3部会に所属する27名の委員の任命式及び第1回の実践活動部会を開催し、活動計画について話し合いました。5月中旬から6月中には各小中学校において、全児童生徒を対象にしたQ-Uを実施しました。第2回目は12月中に実施し、児童生徒が所属する各学級における状況変化を確認し、取組を確認しました。Q-Uですが、不登校の予防、いじめの早期発見・予防、学級崩壊の予防、教育実践の効果測定等このような目的で構成されている子どもに対する質問形式のアンケートです。これを分析することによって自分が所属する学級の中で満足した暮らしができていますか、承認されながら暮らしていくことができているかを見ることができるようになっています。その次に各部会では1年の間に講演会や研修会を企画・運営しました。ページをめくっていただきますと、夏季休業中等の取組等も出てきていますが、8月27日には学習環境部会による構成的グループエンカウンター学習会を行いました。エンカウンターというのは本音を表現し合ってお互いに認め合う体験のことです。現代社会ではそういったことが希薄になってきていますので、リーダーが計画したエンカウンターを重ねることによって、自らを理解したり他者を理解したりという人間的な深まりを目指していくということです。10月7日には授業力向上委員会によるICTを活用した生徒が主体的・意欲的に活動する授業を目指して愛知教育大学から青山先生をお迎えして研修会を行っております。11月25日には学習環境委員会の西中校区别研修会があり、惣開小学校の岡村先生が研究授業を提案してくださいました。中ほどにはさんでありますA3の用紙をご覧ください。1年間で新居浜市が行う調査や、愛媛県や国が実施する調査があります。4月には新居浜市が行う標準学力調査と全国の学力・学習状況調査、6月には各小・中学校でQ-Uを実施、7月には愛媛県の定着度確認テスト実施ということで小学校の5・6年生を対象に実施しています。8月にはそれぞれの部会ともに、夏休みを利用して先生方の研修会

等を行っております。10月26日から11月20日にかけて愛媛県によるふりかえりテストを実施し、11月24日から12月11日にかけてもふりかえりテストが実施されています。12月には愛媛県の定着度確認テストが小学校6年生を対象に、それに続きまして小学校5年生と中学校2年生を対象に愛媛県学力診断テストを実施していますが、次の年の全国学力調査の対象となる学年をターゲットとして愛媛県の学力診断テストを行っております。1月にはQ-Uに関するアンケートを実施し、個別支援は授業アンケート等を実施しながら行い、学力向上委員会の方はICTに関する調査をしながら実施しております。県の関係のテストでは1月の終わりから3回目のふりかえりテスト、2月の終わりから4回目のふりかえりテストを行っております。市、県、国それぞれの学力調査を材料としまして取組を行ったのが今年の流れです。以上が学力向上推進委員会の活動の振り返りでございます。

来年度を取組ですが、最後の2ページほどがそれぞれの部会からの報告になっています。授業力向上委員会は、4月14日、15日に新居浜市標準学力調査を実施いたします。次年度の主な取組といたしましては、「読む力」「書く力」の育成に重点を置くこととしております。また、夏休みには全教職員で話し合いを行い、共通理解を図ることとしております。また、この部会ではICT機器の利活用について、授業研究会を実施して、教職員の授業力向上による児童生徒の学力向上を図る予定としています。また、全教職員が参加する市内教科研修会については、これの持ち方について検討を加えて参ります。学習環境委員会では、今までの構成的グループエンカウンターに加えて、認知や人間関係の困り感を軽減させるための具体的な技術や方法を学ぶソーシャルスキルの研修会を8月10日に都留文科大学特任教授の品田笑子先生をお招きして開催する予定でございます。さらにこの部会ではQ-Uによる検証と構成的グループエンカウンターやソーシャルスキル等、現代の人文科学の諸原理を活用して、子どもたちがいじめや不登校のない楽しい学校を体験できるよう推進していくものでございます。個別支援委員会では、これまで3年間ユニバーサルデザインの授業づくりに取り組んできましたが、その中でも特に授業のねらいを示す、学習過程を教師と児童生徒が共有できるように示す、授業の最後に学習を振り返ることに全職員統一して取り組んでおります。本年度実施したアンケート結果によりましても、小学校においても中学校においても教職員の意識が望ましい方向に改善されつつあると示されています。特に

	<p>平成28年度はユニバーサルデザインの授業づくりの在り方について、公開授業研修会を予定しております。またICTの活用や特別支援教育ハンドブックの活用を踏まえた分かる授業の提案をする予定でございます。</p> <p>また、「授業力向上委員会補助資料」をお配りしています。先ほど申しました様々なテストの結果についてまとめています。またご覧いただきたいのですが、赤い数字は改善が必要なもの、全国平均を100%とするとそれを下回っているもの、青い数字は逆に平均を超えているものを表しています。現在の4年生はまだ1回しかテストを行っていませんが95%という結果が出ており、これからの指導が必要となります。現5年生は26年度95%だったものが100%になっていまして、伸びが見られます。現6年生も94%、98%、101%と伸びてきています。中学1年生につきましても97%、98%、101%とこちらも伸びが見られています。中学2年生につきましてはほしい99%ということで、もう少しで100%というところまでできています。中学3年生に関してはほとんどが青字で100%を超えるような結果が出ています。それぞれの取組が活きているという捉え方ができると思います。</p> <p>それからICTの活用状況調査におきましては、27年度の活用率を25年度から比較するとどの学校も少しずつICTを活用しているのが見てとれると思いますが、小学校に関しては40%を超える活用率が示されている学校が新居浜小、宮西小、垣生小、別子小となっております。このうち新居浜小と垣生小につきましてはICTの整備がすでに行われている学校です。やはり整備を進めていきますと、先生方の技能も高まり、能率も上がってくるということが見られます。中学校においては30%を超えているのが泉川中と別子中ということで、これも泉川中についてはすでに整備がされています。やはり整備をしていく中で、先生方のスキルも向上していき、活用率の向上につながるのだと思います。以上です。</p> <p>三木委員長 ありがとうございます。ただ今のご説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。 その他、何か連絡事項等はございませんか。</p> <p>阿部教育長 「グローバル人材の育成に向けたESDの推進事業」についてですが、この事業を平成28年度も文科省の補助金をもらって行う予定です。この企画書のとおり活動していきたいと思います。また、</p>
--	--

	<p>「四国におけるグローバル人材の育成に向けたE S D地域モデル推進事業」活動報告書は27年度の1年間の補助金を受けて行った各学校の取組と教育委員会の取組の活動報告です。またご覧ください。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。ただ今のご説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>その他、何か連絡事項等はございませんか。</p>
曾我部スポーツ文化課長	<p>お手元にチラシを3種類配付しています。まず「ありがとう郷土美術館」ですが、今年度3月31日をもって郷土美術館が閉館となりますので、閉館記念の企画展といたしまして、郷土美術館で最後の企画展「ポスターで振り返る企画展のあゆみ」を3月11日から21日までの11日間開催いたします。郷土美術館の職員が移転作業をしながら頑張ってきていただいた企画展なのでぜひ足を運んでいただきたいと思います。また、お手元に茶色の封筒をお配りしておりますが、中に3月20日曜日15時からの閉館セレモニーのご案内を入れておりますので、ぜひお越しください。次に「3人よればトリプルまじかるショー」についてですが、26年度にジャズタイム絵本という形で、総合文化施設のプレ事業として開催したような事業でございます。ジャズピアノと絵本や詩の朗読、コンテンポラリーダンスという現代舞踊を混ぜて、それをひとつのステージにしたイベントで、このホールで行います。3月27日曜日15時からですので、ぜひお越しください。最後ですが、4月17日曜日「NHKのど自慢」が新居浜で開催されます。出場、観覧共に往復はがきにてNHKへ申込みが必要となりますが、ぜひ出場、観覧をお願いいたします。ゲストは水樹奈々さんで、とても華やかなステージになるかと思えます。よろしく願いいたします。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。その他、何か連絡事項等はございませんか。</p>
阿部教育長	<p>お手元に人権作文集をお配りしているので、後で読んでみてください。また、今年度のアメリカ紀行の冊子もお配りしているので、ご覧になってください。長野委員さんお世話になりました。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。他に何か連絡事項等はございません</p>

<p>高橋学校教育課長</p>	<p>か。</p> <p>お手元に「学校図書館支援センターだより No. 7」をお配りしておりますので、ご覧ください。報告をさせていただきます。学校図書館のESDコーナーの紹介をしております。ESDコーディネーターの市内小中学校の学校図書館訪問が一巡し、学校図書館内だけでなく、子どもたちの目に付きやすい場所にESDの取組が掲示されるようになりました。金栄小学校、宮西小学校、船木小学校、大生院小学校、高津小学校の写真を紹介しておりますので、ご覧ください。また、センターだより右下には、1月29日に開催されました研修会の様子を掲載しておりますので、お目通しください。センターだより裏面の資料につきましては、1月における学校別の授業支援の状況を中心に掲載しておりますので、お目通しください。今年度1月期における授業支援は205回でございます。授業支援のほか、選書、図書廃棄、新刊受入の業務を実施いたしました。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今のご説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>その他、何か連絡事項等はございませんか。</p>
<p>桑原学校給食課長</p>	<p>学校給食費未納状況についてご説明いたします。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 未納状況</li> <li>2 回収状況</li> </ol> <p>裏面の「学校給食多子世帯支援事業」の概要をご説明させていただきます。本日、当初予算の報告がなされました。その中で、この「学校給食多子世帯支援事業」も計上させていただいております。まず、対象は「多子世帯の経済的負担を緩和するため、同一世帯に市内小中学校に3人以上在籍している低所得世帯」ということで、所得制限を設けることを考えております。実施日が4月1日からで、28年度は最大で52世帯85人の見込みでございます。(1)から(4)すべての条件に該当する必要がある、1つ目は市内の小中学校、特別支援学校に在籍していること、2つ目は市民税所得割課税額が77,100円以下の世帯であること、これは年収が概ね360万円以下とお聞きしております。市内で3人以上扶養している世帯の見込みは403世帯ですので、この所得制限により、約13%が対象となります。3つ目に要保護、準要保護の認定が受けられる世帯ということで、これにつきましては全額免除となりますので</p>

	<p>で、本制度からは外します。4つ目は給食費の未納がない世帯とします。第3子以降の給食費の無料化という言葉が先行しておりますが、初年度はこのような形でスタートさせていただく予定でございますので、ご理解よろしくお願いたします。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。よろしくお願いたします。その他、連絡事項等はございませんか。</p>
阿部教育長	<p>愛媛新聞の記事です。またいろいろ出ておりますので、ご覧ください。</p> <p>資料はないのですが、市長への手紙が来ましたので、紹介します。「子どもたちの善行 2月26日金曜日午後5時頃、フジタ葬儀社近くの川で、金子小学校の児童約20名がゴミ拾いをしていました。市当局はこの事実を確認し、子どもたちの善行をたたえてやったらどうでしょうか。お願いたします。」ということでしたので、学校に問い合わせたところ、にこにこクラブというのを有志で5年生が中心になって作って、「町内をウォーキングしながらゴミを拾います。」「その中で挨拶も大切にします。」というのを目標に、毎週金曜日に学校の正門前に集まって16時30分から30分間活動しようというのを、子どもたちが呼び掛けて20名ほどが賛同して、1月下旬から行っているそうです。1回目は学校前から西の歩道橋まで、2回目は尻無川、この尻無川にゴミが多いということで3回行ったそうです。集めたゴミは持って帰って保護者が片付けているということです。この金子小学校のにこにこクラブという組織に、青少年センターから善行表彰をするということで進んでおります。いいことだと思っておりますので、ご理解よろしくお願いたします。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。他に、連絡事項等ございませんか。</p> <p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思えます。例年4月の定例会は、「教育委員会事務局管理職並びに昇任及び転入教職員管理職紹介式」と同じ日に開催している関係で、今回は4月4日月曜日に市民文化センター別館4階 大会議室にて開催させていただきたいと思えます。みなさんご都合はいかがでしょうか。</p> <p>それでは、平成28年第4回教育委員会定例会を4月4日に開催したいと思えます。よろしくお願いたします。</p> <p>これより、非公開審議に入りますので、関係者以外の方は退席を</p>

	<p>お願いします。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--	--